



杉並区立 杉森中学校
学校だより 第312号
平成23年6月30日
平成23年度 第3号

「あなたの大切な人は誰ですか？」

校長 大橋 亮介

5、6月は、ふれあい月間、いのちの教育月間である。その一環として、先日、私が、人権尊重・生命尊重について東日本大災害の救助活動の映像を活用しながら生徒に向けて講話を行った。

生徒への問いかけは、「あなたの大切な人は誰ですか？」である。この問いかけに対して、おそらく生徒は、頭の中に家族、友人など何人も浮かんだかもしれない。人間関係は、自分を中心に置いて考えると、親、兄弟姉妹、友人、そして先生や地域の方々など他者との関係で成り立っている。

自分を大切にすると心が強ければ、自分のことばかり大切にしようと思ひ、自己中心的に物事を考えてしまう。また、他者を大切にすると心が強ければ、自分を犠牲にしてまでも他者のことばかり考えてしまう。しかし、何事にもバランスが大切である。自分を大切に、かつ他者も大切に。簡単に言うと、「自他を認め、自他共に尊重する。」ということである。中学生は、まだ人として未完成である。ならば、これからをどうすべきなのか。それは、自己肯定感、自尊感情を高めること。他者を思いやり、大切にすると心をはぐくむこと。共生、自分を客観的にとらえる力、社会参画を意識すること。では、それらをどのようににはぐくみ、身に付けていけばよいのだろうか。今は、自分の心身を鍛え、成長させる

とき。授業では、これからの社会を生き抜き、日本を復興させるべき力となるための基礎・基本の学力を身に付ける。道徳や総合的な学習の時間、委員会や行事などの特別活動、部活動では、物事を考える力や判断する力、そして行動力・実践力、コミュニケーション能力や望ましい人間関係などを身に付ける。

私たち教員は、生徒に対して知・徳・体をバランスよく身に付けさせ、自分だけでなく、他の人も尊重し、命の大切さを理解し実践できる人になってほしいと願っている。自分を思う心と他者を思う心の強さのバランス感覚も大切である。

もしかしたら今、いじわるや嫌がらせで人を傷つけているかもしれない。力だけでなく、言葉の暴力もある。一度言った言葉は、戻すことはできない。もし過ちを犯してしまったなら、相手に対して誠実に「ごめんね」と言えることが大切である。もう一度、自分の言動を見つめなおさなくてはいけないかもしれない。人は、一人では生きてはいけない。みんな仲良く、笑顔があふれる社会を目指して「自分を大切に、他者も大切にしたい」と願っている。

「思い」は、みんなが持っている。その「思い」を表現できるかが重要である。私たちは、杉森中の生徒が、「思い」を形にしてくれると信じている。これからが、楽しみである。

～ 6月の活動アルバム ～



【 体 育 祭 】 6 / 4 (土)

晴天の下、力一杯に走り、跳び、競い合った体育祭。自分の競技だけでなく、声援にも声を潤らし、係の仕事にも真剣に取り組みました。



【 いのちの教育 】 6 / 1 3 (月)

体育室で、大橋校長先生のお話がありました。
「あなたの大切な人は誰ですか？」



【 学校公開 】 6 / 1 3 (月) ～ 1 5 (水)

平日の公開でしたが、延べ126名のご参観をいただきました。近隣の小学校の保護者・教員もお越しくださいました。



【 研究授業 】 6 / 1 5 (水)

三浦啓治主任教諭による、3年C組の道徳です。絵本を教材として、一人一人がそれぞれの考えを深める時間となりました。



【 伝統芸能鑑賞教室 】 6 / 2 2 (水)

国立能楽堂 [狂言：蝸牛 能：小鍛冶]
本物の舞台に、3年 相澤 翔太君が代表として上がりました。

7年間、図書ボランティアとしてお世話になりました松本千恵子さんから、最後のご挨拶をいただきました。長い間、ありがとうございました。(読み聞かせは続けていただきます。)



6月より、学校司書の岸 洋子さんをお迎えしました。図書室の開館日が、月～金の毎日となります。



〈 7月の予定 〉

- 1 (金) 保護者会 (1年)
都学力調査 (2年)
- 4 (月) 職場体験 (2年) (始)
- 8 (金) 職場体験 (2年) (終)
コミュニケーション授業 (1年)

- 11 (月) 三者面談 (3年) (始)
- 15 (金) 三者面談 (3年) (終)
- 19 (月) 全校美化
- 20 (火) 終業式
- 27 (水) ～ 29 (金) E S C